

# 畜産物の現物検査対応方針(案)

重要疾病	発生国・地域	清浄国・地域
ロット	輸入申請単位	
単位	重量ベース	
適用方式	サンプリング手法A	サンプリング手法B
管理の対象	ロット内の違反品の有無	輸出国・地域における管理体制
目的	違反品率が一定水準以下であることを保証	輸出国・地域の管理の水準が一定レベルであることを監視
現物検査で対象とする違反	加熱不十分等の条件違反	異なる畜種 <sup>(※1)</sup> の製品の混入 輸出国指定施設以外の施設の製品の混入
検査水準	95%の信頼性で0.5%の違反を摘発できる水準	AQL <sup>(※2)</sup> 1%、検査水準 I で3段階 (ロット抽出率100%,1/2,1/4)の切り替え

※1 輸入条件が異なる動物種を畜種の単位の基本とする。①牛、②馬、③豚、④緬山羊、⑤家きん、⑥その他の家畜(犬、兎等)の6種類に分類。

※2 AQL (合格品質限界、Acceptance Quality Limit)以上の工程から生産されたロットの多くが合格となるような抜き取り検査方式。

## 輸入ロットの構成割合(平成19年輸入実績)

ロットサイズ	現在の抽出梱包数	梱包数(箱)		重量(kg)	
	一律0.5%	発生国・地域	清浄国・地域	発生国・地域	清浄国・地域
2-8	2	3.7%	0.4%	2.2%	0.1%
9-15	3	0.7%	0.3%	0.7%	0.1%
16-25	3	0.4%	0.5%	0.3%	0.0%
26-50	3	1.2%	1.1%	0.6%	0.1%
51-90	3	1.0%	1.1%	0.5%	0.2%
91-150	3	4.1%	1.7%	0.4%	0.3%
151-280	3	6.1%	3.0%	0.6%	0.6%
281-500	3	10.5%	4.3%	1.3%	0.8%
501-1200	3-6	22.5%	43.9%	5.3%	2.0%
1201-3200	6-16	40.4%	39.7%	12.7%	4.0%
3201-10000	16-50	9.1%	3.7%	31.4%	9.3%
10001-35000	50-175	0.3%	0.3%	41.9%	78.6%
35001-150000	175-750	0.0%	0.0%	2.1%	3.9%
150001-500000	750-2500	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
500001以上	2500以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※1梱包の平均重量は悪性伝染病発生国・地域で約7kg、悪性伝染病清浄国・地域で約15kg

## ロットサイズによる抽出サンプル数

ロットサイズ	サンプリング手法A			サンプリング手法B					
	限界違反率			AQL=0.65%		AQL=1%		AQL=4%	
	5%	1%	0.5%	検査水準Ⅰ	検査水準Ⅱ	検査水準Ⅰ	検査水準Ⅱ	検査水準Ⅰ	検査水準Ⅱ
2-8	8※	8※	8※	20※	20※	13※	13※	3※	3※
9-15	15※	15※	15※	20※	20※	13※	13※	3	3
16-25	20※	24※	24※	20※	20※	13	13	3	5
26-50	31※	48※	48※	20	20	13	13	5	8
51-90	40	86※	86※	20	20	13	13	5	13
91-150	46	117※	143※	20	20	13	20	8	20
151-280	50	177※	218※	20	32	13	32	13	32
281-500	54	225	316※	20	50	20	50	20	50
501-1200	57	264	471	32	80	32	80	32	80
1201-3200	58	285	545	50	125	50	125	50	125
3201-10000	59	294	581	80	200	80	200	80	200
10001-35000	59	297	593	125	315	125	315	125	315
35001-150000	59	298	597	200	500	200	500	200	500
150001-500000	59	298	598	315	800	315	800	315	800
500001以上	59	299	598	500	1,250	500	1,250	500	1,250

※検査数がロットサイズを上回る場合には全数検査とする。